

平成28年度西尾市定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録

- ・日時：平成29年2月22日（水）13:30～14:45
- ・場所：西尾市役所2階 防災会議室
- ・出席：（委員） 榑宜田政隆、米津昌宏、田野健治、石原要之輔、颯田洪、
山本浩二、牧野明広、西尾隆治
加藤道代（奥谷陽一郎委員の代理）
中村美晴（伊藤貞幸委員の代理）
（欠席） 杉江章雄
（事務局） 齋藤武雄、加藤弘之、鈴木恵

【敬称略】

1 あいさつ

- ・事務局齋藤よりあいさつ。

2 西尾市定住自立圏共生ビジョン（案）について協議を行なう。

- ・西尾市定住自立圏共生ビジョン（案）について、事務局より説明。
国の定住自立圏構想推進要綱の改正により事業毎に成果指標（KPI）を設定し、事業の進捗管理を行う。

【委員の主な意見】

- ・市民病院を中心とし市内の医療機関とネットワークを結び医療体制の充実を図ってきているが、市民病院の医師不足が喫緊の課題。奨励金制度の導入で徐々に研修医を確保出来るようにはなっている。引き続き人材確保に努めていく。
- ・にしがま線の利用増は蒲郡と一体となつての取り組みを想定しているものである。引き続き連携して取り組んでいただきたい。
- ・公共交通はまちづくりの重要な要素で電車がなくなれば間違いなく過疎化が進む。また、電車がなくなればその地域の子どもの高校や大学の選択範囲が狭くなるので、存続させるためにも利用者を増やさなければならない。そのためには地域だけではなく、観光客の利用を増やさなければならない。
- ・西尾市はまだ元気な高齢者が多いが車の運転免許の自主返納をしなければならなくなると、より交通施策が重要になってくる。デマンドタクシーは最寄りのバス停、駅までとなつてどうしても乗り継ぎが多くなってしまう。できるだけ負担が少なく使いやすい制度に改善してほしい。
- ・職員研修については、受講者数だけでなく、職員能力を高めていくようにしていきたい。近隣市との交流を図るようなものも積極的に研修に取り入れていきたい。
- ・道の駅については、親子で楽しめる公園のオープンにより、低い年齢の方にも来ていただくことを期待している。
- ・市民活動センターについては、登録団体を増やすこともしているが、地域のまちづ

くりのお手伝いもしている。数ありきだけではないことも理解していただきたい。

西尾市定住自立圏共生ビジョン（案）の修正内容について委員より承認を得た。

3 その他

今後のスケジュールについて事務局より説明。